

令和7年度 第2回 伊佐見小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年7月16日（水） 9時50分から11時05分まで
- 2 開催場所 伊佐見小学校 会議室
- 3 出席委員 伊代田 尚志（学校支援コーディネーター兼任）、古橋 廣一、
嶋野 直輝（学校支援コーディネーター兼任）、中村 勝信、小粥 裕理、
塚本 昌代、齋藤 仁志、古橋 光吉、山本 あすか
- 4 欠席委員 村上 久美子（学校支援コーディネーター兼任）
- 5 オブザーバー 鈴木 浩夫（伊佐見協働センター）
- 6 学 校 高須 祥郎（校長）、辻村 文美子（教頭）、川合 弘志（教務主任）、
澤木 美加（CS担当教諭）、間渕 仁美（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 間渕 仁美

10 議長の選出

第1回の協議会で決定した通り、山本委員が議長を務めることを確認した。

11 協議事項

（1）1学期の様子と2学期に向けて ～学校評価アンケートをもとに～

12 会議記録

司会の辻村教頭から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）1学期の様子と2学期に向けて ～学校評価アンケートをもとに～

川合教務主任より学校評価アンケートの結果について報告があり、3つのグループに分かれて各カテゴリーのアンケート結果について熟議を行った。

Aグループ（伊代田会長、中村委員、山本委員、鈴木オブザーバー、澤木教諭）

カテゴリー：ふかめる（質問5～11）

- ・児童、保護者、教職員の思いに差がある。
- ・家庭での学習については、協働センターで勉強して行く子もいるので、保護者には勉強していないように感じられるということもあるのではないかと。（質問10）
- ・学習への興味を高めるために、市役所の出前講座などを活用してはどうか。（質問8）
- ・地域と積極的に関わろうとする子もいるし、小学生の面倒をみってくれる中高生もいる。このような動きが更に広がって欲しい。また、子供は外では保護者が思うよりしっかりしている。地域の声掛けでより良くなるのでは。（質問11）
- ・別カテゴリーだが、交通ルールに関する結果が気になる。交通ルールは保護者もしっかり知っておかなければ子供に伝わらない。（質問22）

Bグループ（古橋廣一副会長、小粥委員、齋藤委員、川合教務主任）

カテゴリー：みとめあう（質問12～18）

- ・全体的に子供の評価が高いものが多く、良かった。
- ・挨拶は地域全体で大人から積極的に声を掛けていくことが大事なのでは。(質問 18)
- ・子供と保護者に温度差があるようだが、保護者がもう少し学校に関わっていけば温度差が縮まるのではないか。子供は正直に評価をしているので、それを重視していくべき。

C グループ（嶋野委員、塚本委員、古橋光吉委員、辻村教頭）

カテゴリー：やりぬく（質問 19～25）

- ・伊佐見小は交通事故ゼロで表彰されており、歩道も広いところが多いが、JA と杏林堂の間の道は危険で配慮が必要。(質問 22)
- ・6 年生が PTA や警察を招いて通学路について話し合っているが、それを通学路別に下の学年の子たちに伝える機会を作れないか。(質問 22)
- ・家庭との連携は、できていると思う保護者が先生方より少ないので配慮が必要だと思う。しかしながら、学校で何かあった時は先生が細かいことでも伝えてくれる。先生の負担を軽減するためにも、大したことではなければ連絡しなくても良いのでは。(質問 24)

その他、グループ協議以外で以下の意見が出た。

- ・授業内容がよく分かっている子の割合が減っていることに対する学校の対応を教えてください。(伊代田委員)
 - 職員は個々に声掛けしたり、ヒントカードを作るなどの対応をしたりしているが、基礎基本ができていない子に対する手立てを講じていかなければならない。夏休みに、学校評価アンケートをもとに職員で話し合うので対応を協議したい。(辻村教頭)
 - 学習に対して子供も保護者も意識に差があるなかで、得意な子はより学びが深まるように、そうでない子には基礎が分かるようにサポートしていきたい。(川合教務主任)
 - 現在はタブレットのようなツールの活用などにより、45 分という授業時間の負荷が昔と比べて易くなっている所以子供たちはある程度満足しているのかもしれないが、職員は満足していない。夏休みに協議していきたい。(高須校長)
- ・現在は、子供同士を比較しないという風潮により、昔なら比較されて切磋琢磨していたような状況を大人が排除している。子供は授業を聞いただけで分かった気になってしまっているが、分からないということに気付かせることも大事ではないか。(山本委員)
- ・家庭で保護者がフォローできるのが一番いいと思うが、それができる保護者ばかりではない。(小粥委員)
- ・「そう思わない」「あまりそう思わない」が多い項目をプリントなどで知らせてほしい。(嶋野委員)

13 報告事項

嶋野コーディネーターより、学校支援コーディネーターの活動についての報告があった。

14 連絡事項

辻村教頭より第 3 回学校運営協議会が 12 月 11 日（木）9:10 より開催される旨、案内があった。